

第30回日本脳神経モニタリング学会

開催趣意書

会 長 福多 真史

(国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科)

副会長 大石 誠

(新潟大学脳研究所 脳神経外科)

主 催

第30回日本脳神経モニタリング学会

第30回日本脳神経モニタリング学会
開催趣意書
内 容

ご挨拶	P.3
開催概要	P.4
収支予算書	P.5
ランチョンセミナー開催要項	P.6
医療機器・医薬品・書籍展示開催要項	P.
プログラム抄録集広告募集要項	P.11
バナー広告募集要項	P.12
幕間スライド広告募集要項	P.13
寄付金募集要項	P.14

ご挨拶

謹啓 貴社におかれましては益々ご発展ご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび第30回日本脳神経モニタリング学会を2024年6月29日（土曜日）にホテルグローバルビュー新潟（新潟県新潟市中央区）においてさせていただきます。

日本脳神経モニタリング学会は、脳神経のモニタリングに携わる多職種の医療従事者による学術集会であります。手術中の電気生理学的モニタリングや神経集中治療室における脳循環代謝モニタリングに関する基礎から臨床におよぶ研究や症例の報告や相互の情報共有を行い、広く知識を得ることによって、脳神経モニタリングの研究・開発・普及・発展に貢献することを目的としています。

国内における脳神経モニタリングの普及は進んでおり、術中神経モニタリングはすでに保険収載されており、広い領域で適応が拡大されつつあります。また、より専門的な周術期管理や重症管理を目的としたICUやSCUでさまざまなモダリティのモニタリングが新たな脳神経機能評価ツールとして開発が進んでいます。当学会では麻酔科・脳神経外科・整形外科・循環器外科・救急科などの先進的な研究者を中心に従来参加者は100名以上が見込まれていました。また、もう一方で、この分野は多領域の学際的な広がりや、臨床検査技師や臨床工学士の参加によるチーム医療としての発展が現在進行しているところであります。

今回のテーマは「術中モニタリングの uniformity と diversity の共有」にさせていただきました。日本臨床神経生理学会の脳脊髄術中モニタリングの認定医、認定技師制度は、2024年度からいよいよ試験による認定が開始されます。この認定試験の勉強のための礎になるようにと、2022年に「脳脊髄術中モニタリングの指針2022」が発刊されました。認定医、認定技師に合格するためには、術中モニタリングの一般的な基礎知識、いわゆる uniformity を勉強し、経験することが必要であることは言うまでもありません。しかし、術中モニタリング分野は、各施設での特殊なモニタリングやモニタリングを行う上での工夫やこだわり、いわゆる diversity という側面も持っています。今回の学会ではこの uniformity と diversity の両方を皆様で共有できる場になればと考えております。

本来、会の運営は会費によって賄われるものが本旨ではありますが、広く国内からの参加者を募るための会場や充実したプログラムの補助として、可能であれば経費についてのご援助を賜りたくお願い申し上げます。今学会の発展は、より安全で有効性の高い医療の提供に大きく寄与し、広く社会に貢献出来るものと考えております。この趣旨をご理解頂きご協力を賜れば誠に幸甚に存じます。

末筆となりましたが、貴社の益々のご発展をお祈り申し上げます。

謹白

2023年12月吉日

第30回日本脳神経モニタリング学会
会長 福多 真史
国立国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科
副会長 大石 誠
新潟大学脳研究所 脳神経外科



第30回日本脳神経モニタリング学会 開催概要

1. 学会の名称： 第30回日本脳神経モニタリング学会
2. 開催期日： 2024年6月29日（土）
3. 開催場所： ホテルグローバルビュー新潟（<https://www.rio-hotels.co.jp/niigata/>）
〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号
TEL: 025-244-5151 FAX: 025-244-5858
4. 事務局組織
会 長： 福多 真史（国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科）
副 会 長： 大石 誠（新潟大学脳研究所 脳神経外科）
事務局長： 平石 哲也（新潟大学脳研究所 脳神経外科）
5. 学会規模： 参加予定者 約 100 名（招待者含む）

6. 計画の概要：

- (1) 学会の構成(予定)
①特別講演 ②教育講演 ③ランチョンセミナー ④シンポジウム ⑤一般演題
- (2) テーマ 『術中モニタリングのuniformityとdiversityの共有』
- (3) 会議の日程（予定）

会期	午前	昼	午後
6月29日 (土)	特別講演、一般演題 医療機器展示	ランチョンセミナー 医療機器展示	教育講演 シンポジウム 一般演題 医療機器展示

※演題総数は 50 演題を想定しております。

7. 運営事務局

第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局
株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ内
担当：東海林 豊
〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号
TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285
E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp
<https://shinsen-mc.co.jp/jsnm2024/>

8. 日本製薬工業協会の透明性ガイドラインについて

本学会は、日本製薬工業協会が示す「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」及び日本医療機器産業連合会の「医療機器業界における医療機関等との透明性ガイドライン」に基づき、「貴社と医療機関及び医療関係者との関係の透指性に関する指針」に従い、学会等の会合開催にかかる費用を「学会名」「共催セミナー名」の通りに、貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

収支予算書

【収入の部】

単位 (円)

項目	金額	備考
1. 学会参加登録費	630,000	参加費：7,000×90名
2. 機器展示出展料	220,000	110,000×2小間
3. プログラム抄録集広告料	858,000	165,000×1口、132,000×1口、110,000×2口、 88,000×2口、55,000×3口
4. バナー広告料	220,000	110,000×2社
5. 幕間広告料	220,000	110,000×2社
6. セミナー共催金	1,650,000	ランチョンセミナー：1,650,000×1社
7. 寄付金	1,000,000	企業
8. 助成金	150,000	新潟県医師会、新潟市医師会、協和会
合 計	4,948,000	

【支出の部】

単位 (円)

項目	金額	備考
【事前準備費】		
1. 事務局経費	500,000	ホームページ・配信作成管理費：450,000円 消耗品・雑費：50,000円
2. 印刷関係費	1,105,000	プログラム抄録集： @2,900×300部 ポスター： @400×200枚 角2封筒： @30×1,000部 長3封筒： @50×500部 ネームカード： @350×200枚 ネームホルダー： @150×200部
3. 発送費	50,000	事前作成物発送費他
小計①	1,655,000	
【招聘費用】		
4. 招待者宿泊費 招待者交通費	60,000 100,000	ツインシグ ルユース：@30,000×2名×1泊 @50,000×2名 (国内)
小計②	160,000	
【当日学会運営費】		
5. 会場借料(ホテルグローバルビュー新潟)	700,000	口演1会場、本部等、前日設営含む
6. 会場設営・運営費	2,400,000	
①映像機材関係費	1,200,000	映像機材、PC関係機材費
②看板作製施工費	100,000	会場表示板・誘導板等
③当日スタッフ人件費	350,000	会場ディレクター、オペレーター、受付、進行、照明他
④設営・運搬関係費	350,000	会場設営×1会場、運搬費×2回
⑤営業管理費	400,000	
小計③	3,100,000	
【事後処理費】		
7. 事後処理関係費	33,000	礼状作成・発送費
小計④	33,000	
合 計 (小計①+②+③+④)	4,948,000	

ランチョンセミナー開催要項

1. 会議の名称： 第30回日本脳神経モニタリング学会
2. 会 長： 福多 真史（国立病院機構 西新潟中央病院 脳神経外科）
3. 日 時： 2024年6月29日（土） 12：00～13：00（予定） ランチョンセミナー
4. 会 場： ホテルグローバルビュー新潟（<https://www.rio-hotels.co.jp/niigata/>）

〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号

TEL: 025-244-5151 FAX: 025-244-5858

5. 日程・会場（予定）、共催金

日程	共催内容	予定会場(部屋名)	階	収容人数	共催金(税込)	小間数
6/29(土)	ランチョンセミナー	華の間	3階	約100名	1,650,000円	1枠

6. セミナーテーマ、演者、座長の選定について：

貴社ご希望とご相談の上、学会テーマに沿うよう、又企業間で重複がないよう学会事務局で調整させていただく場合があります。

7. 共催について：第30回日本脳神経モニタリング学会と協賛企業との共催とさせていただきます。

8. 共催金（含まれるもの）について：

- ①会場費（口演会場） ②学会で使用する映像、音響、照明機材
(PC プロジェクター、PC オペレーター、スクリーン、マイク等)

9. 共催負担金に含まれていないもの（別途ご負担いただく内容）：

- ①セミナー中の参加者用お弁当費、飲物費 ②控室室料及び料飲費、機材費等
③会場前表示看板、チラシ作製費 ④録画・録音などの追加機材費
⑤座長・演者への交通、宿泊の手配及び費用、謝礼（各社に一任致します）
⑥運営スタッフ人件費（照明・進行アナウンス・弁当配布などの補助スタッフ）

10. 共催金のお支払い：

下記指定口座にお振込みください。

銀行名・支店：第四北越銀行 白山支店（店番 231）

口座種別：普通預金 口座番号：5057723

口座名義：第30回日本脳神経モニタリング学会

(ダイソウ ヲツカインホノウシケイモニタリングガツカイ)

案内状チラシについて：

デスクを設置予定ですので、希望される場合は学会当日の朝までにご準備ください。

11. お問い合わせ先：

第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

担当: 東海林 豊

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号

TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285

E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

※2024年5月10日(金)までに別紙申込書を FAX 又は E-mail にてお送りください。

医療機器・医薬品展示開催要項

1. 会 期： 2024年6月29日（土）
2. 展示会場： ホテルグローバルビュー新潟（<https://www.rio-hotels.co.jp/niigata/>）
〒950-0901 新潟県新潟市中央区弁天1丁目2番4号
TEL: 025-244-5151 FAX: 025-244-5858
3. 出展対象： 医療機器 ・ 検査機器 ・ 医薬品 ・ 医療情報機器等
4. 募集小間数： 2小間（予定）
5. 搬 入： 2024年6月28日（金） 19:00～20:30（予定）
6. 展 示： 2024年6月29日（土） 09:00～16:00（予定）
7. 搬 出： 2024年6月29日（土） 16:00～18:00（予定）
8. 出展料金：

形態	単位	1小間サイズ	単価（税込）※
基礎小間	1小間から	W1.8m×D0.9m×H2.1m	110,000円

- 出展料金に含まれるもの：机（横 1800mm×奥行 450mm×高 700mm）2本まで
- 出展料金に含まれないもの：（必要に応じて別途ご負担して頂く物）
スポットライト、コンセント、使用電気、白布、バックパネル、電気工事費等
・ その他、上記に記載ないものにつきましては、別途お問合せください。

9. 出展料のお支払い：

お申込み書拝受ののち請求書をお送りいたしますので下記指定口座にお振込みください。

銀行名・支店：第四北越銀行 白山支店（店番 231）

口座種別：普通預金 口座番号：5057723

口座名義：第30回日本脳神経モニタリング学会

（ダイサンジ ヲカニホノウシケイモニタリソウ ガ ヲカイ）

出展者説明会は行いません。開催の3週間前までに小間割、搬入出、装飾、管理、各種手配物などについて詳細をご連絡します。

10. やむを得ない事情により会場、会期及び開場時間を変更する場合があります。
この変更を理由として出展申込みを取り消すことは出来ません。また、これによって生じた損害は補償しません。
11. 出展者に対しては第30回日本脳神経モニタリング学会の講演会場及び関連プログラムへの参加資格はありません。展示会場内への出展者の入場制限はありません。
12. 問合せ先：第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局
株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ
担当: 東海林 豊
〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号
TEL：025-278-7232 FAX：025-278-7285
E-mail：jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

※2024年5月22日(水)までに別紙申込書を FAX 又は E-mail にてお送りください。

プログラム抄録集広告募集要項

1. 広告媒体名：第30回日本脳神経モニタリング学会プログラム抄録集
2. 配布対象：学会会員および参加者
3. 発行部数（版型）：300部（A4サイズ）
4. 媒体作成費：870,000円
5. 広告料総額：858,000円
6. 広告掲載料・募集数：

掲載場所	金額（税込）	募集数	色
表4（裏表紙）	165,000円	募集数1口	カラー
表2（表紙裏）	132,000円	募集数1口	モノクロ
表3（裏表紙裏）・表3対向	110,000円	募集数2口	モノクロ
後付 1頁	88,000円	募集数2口	モノクロ
後付 1/2頁	55,000円	募集数3口	モノクロ

※消費税は2023年12月現在での税率にて計上しております。

7. 広告原稿：電子データ、フィルムまたは紙焼原稿をお願いいたします。

【データ入稿の場合の諸注意】

- A) 使用OSを明記して下さい。（MacもしくはWin（バージョン含む））
- B) 作成アプリケーションを明記して下さい。下記内容で作成されたデータが対応可能です。
※Adobe Illustrator 8.0、9.0、10.0/Adobe Photoshop 5.5、6.0、7.0（TIFF、EPS）
- C) 必ず出力見本を同封して下さい。
- D) Adobe Illustrator の場合はアウトライン処理をして下さい。
- E) 編集を要しないデータで入稿して下さい。編集を要する原稿でお預かりする場合は、指示内容により、実費相当額をご請求する場合がありますので予めご了承下さい。

8. 広告料のお支払い：

お申込み書拝受ののち請求書をお送りいたしますので下記指定口座にお振込みください。

銀行名・支店：第四北越銀行 白山支店（店番 231）

口座種別：普通預金 口座番号：5057723

口座名義：第30回日本脳神経モニタリング学会

（ダイサンジ ヲツカイニホンノウシンケイモニタリソクガ ヲツカイ）

9. 申込・送付先：第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局
株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ
担当：東海林 豊
〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号
TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285
E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

※2024年5月17日(金)までに別紙申込書をFAX又はE-mailにてお送りください。

バナー広告募集要項

【学会名】 第30回日本脳神経モニタリング学会

【掲載箇所】 学会ホームページ内（会長に一任くださいますようお願いいたします。）
<https://shinsen-mc.co.jp/jsnm2024/>

【掲載期間】 データ納品後から 2024 年 6 月 29 日（土）まで（予定）

【掲載料金】 110,000 円（税込）
※サイズ 200 pixel x 70 pixel（多少変わる場合もございます）
※最低解像度は 72dpi となります。

【申込方法】 別紙申込書に必要事項を記入し、FAX 又は E-mail にてお送りください。

【締 切】 2024 年 5 月 17 日（金）

【募集数】 2 社

【バナー送付方法】

事務局より承認のメール連絡がありましたら、メール添付にてお送りください。
各社ホームページ等にリンクいたします。URL 情報も併せてご提供ください。

【広告料のお支払い】

お申込み書拝受ののち請求書をお送りいたしますので下記指定口座にお振込みください。

銀行名・支店：第四北越銀行 白山支店（店番 231）

口座種別：普通預金 口座番号：5057723

口座名義：第30回日本脳神経モニタリング学会

（ダイサンジ ヲツカイニホンノウシケンケイモニタリングガツカイ）

【お問い合わせ・申込先】

第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

担当: 東海林 豊

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号

TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285

E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

幕間スライド広告募集要項

広告媒体： 第30回日本脳神経モニタリング学会 講演会場内スクリーン
(幕間 P R 広告)

投影会場： 1 会場 (予定)

投影詳細： 会期中、各セッション間の休憩時間または幕間 (予定)
第30回日本脳神経モニタリング学会関連スライドや各スポンサーの広告をローテーション
で投影します。放映順、放映回数は、主催事務局にご一任ください。

掲 載 料： 110,000 円 (税込) ※消費税は 2023 年 12 月現在での税率にて計上しております。

募 集 数： 2 社

申込締切： 2024 年 5 月 17 日 (金) 締切

デ ー タ： パワーポイント 1 枚 (16 : 9)

送付方法： データは下記連絡先のメール宛にお送りください。
メール添付は 2MB までになっておりますので、添付が出来ない場合は、ファイル転送
サービス (ギガファイル便など) でお送りください。

申込方法： 別紙申込書に必要事項を記入し、FAX 又は E-mail にてお送りください。
申込後に請求書をメールにてお送りしますので、期日までに必ず指定の口座に
お振込みください。
なお、振込手数料は貴社のご負担とさせていただきますのでご了承ください。

振 込 先： お申込み書拝受ののち請求書をお送りいたしますので下記指定口座にお振込みください。
銀行名・支店： 第四北越銀行 白山支店 (店番 231)
口座種別： 普通預金 口座番号： 5057723
口座名義： 第30回日本脳神経モニタリング学会
(タ イソジ ャツカイニホンノウシケンモニタリング ガ ヲカイ)

連 絡 先： 第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局
株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ
担当： 東海林 豊
〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号
TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285
E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

寄付金募集要項

本学術集会の趣旨をご理解いただきご寄附を賜りますれば幸に存じます。

寄附金のお申込み方法は1) 公益財団法人新潟医学振興会へ申込み または、2) 第30回日本脳神経モニタリング学会の口座に直接申込みの2通りがございます。出費多端な折とは存じますが、何卒ご高配を賜りますようお願い申し上げます。

1) 公益財団法人新潟医学振興会を経由する場合

1.申込方法：財団法人「寄附金申込書」に必要事項をご記入の上、下記宛先（新潟医学振興会）にご送付ください。**（公益財団法人への申込書が必要な場合、下記運営事務局にご連絡ください。）**

※寄附金申込書の「寄附者」欄と寄附の「金額」をご記入頂き必ず本書をお送りください。

寄附は公益財団法人新潟医学振興会から、第30回日本脳神経モニタリング学会へ交付されます。

2.申込書送付先：〒951-8510 新潟市中央区旭町通一番町757 新潟大学医学部内
公益財団法人 新潟医学振興会
TEL：025-227-2176 FAX：025-225-5555

3お申込期限：2023年12月18日（月）～2024年5月24日（金）

4.振込口座：お申込受付後、公益財団法人新潟医学振興会より振込口座のご連絡をいたします。

*本学会への寄附金は、特定公益増進法人である公益財団法人新潟医学振興会への寄附金として、法定の定める範囲で、個人においては所得から寄附金控除の対象となり、法人に関しては、各事業年度の計算上、損金に算入されます。

2) 第30回日本脳神経モニタリング学会へ直接お申込みされる場合

申込方法：別紙申込書、「第30回日本脳神経モニタリング学会宛」に必要事項をご記入の上、下記運営事務局宛にご送付ください。

1.募金の名称：第30回日本脳神経モニタリング学会 寄付金

2.募金目標額：金100万円也

3.募集期間：2023年12月18日（月）～2024年5月24日（金）

4.寄附金の用途：第30回日本脳神経モニタリング学会の準備ならびに運営経費に充当します。

5.寄附金の振込方法：下記の口座にお振込ください。

銀行名・支店：第四北越銀行 白山支店（店番 231）

口座種別：普通預金 口座番号：5057723

口座名義：第30回日本脳神経モニタリング学会

（ダ イソジ ユツカイニホンノウシケイモニタリング ガ ヲカイ）

6.税法上の取り扱い：税法上の免税処置はございません。

7.情報公開の同意について

日本製薬工業協会、日本医療機器産業連合会の「企業活動と医療機関等の関係の透明性ガイドライン」に基づき、開催に係る費用を貴社のウェブサイト上に公開することに同意します。

本件に関するお申込み、お問い合わせは下記へお願いいたします。

第30回日本脳神経モニタリング学会運営事務局

株式会社シンセンメディカルコミュニケーションズ

担当: 東海林 豊

〒950-0983 新潟市中央区神道寺1丁目6番14号

TEL: 025-278-7232 FAX: 025-278-7285

E-mail: jsnm2024@shinsen-mc.co.jp

日本脳神経モニタリング学会 役員一覧

理事

荒木 尚	埼玉県立小児医療センター 外傷診療科
井上 莊一郎*	聖マリアンナ医科大学 麻酔科
岩間 亨*	岐阜大学医学部 脳神経外科
内野 博之	東京医科大学 麻酔科
卯津羅雅彦	東京慈恵会医科大学 救急医学
大石 誠	新潟大学脳研究所 脳神経外科教室
大西 佳彦	国立循環器病センター 麻酔科
小笠原邦昭	岩手医科大学 脳神経外科
岡本 浩嗣	北里大学医学部 麻酔科
垣花 学	琉球大学医学部 麻酔科
鎌田 恭輔	医療法人北晨会恵み野病院 脳神経外科
河井 信行	かがわ総合リハビリテーション病院 脳神経外科
川口 昌彦*	奈良県立医科大学 麻酔科
川真田樹人*	信州大学医学部 麻酔蘇生学
黒田 敏	富山大学医学部 脳神経外科
黒田 泰弘*	香川大学医学部 救急災害医学
斉藤 繁	群馬大学医学部 麻酔科
齋藤 貴徳	関西医科大学附属滝井病院 整形外科
末廣 栄一	国際医療福祉大学医学部 脳神経外科
鈴木 孝浩*	日本大学医学部 麻酔科
祖父江和哉	名古屋市立大学医学部 麻酔科
武田 吉正	東邦大学大森病院 麻酔科
土肥 謙二	昭和大学医学部 救急・災害医学講座
中尾 直之	和歌山県立医科大学 脳神経外科
中川 一郎	奈良県立医科大学 脳神経外科
中里 信和	東北大学医学部 てんかん科
平木 照之*	久留米大学医学部 麻酔科
福多 真史*	国立病院機構西新潟中央病院 脳神経外科
藤井 正純	福島県立医科大学 脳神経外科
藤井 幸彦	新潟大学脳研究所 脳神経外科
藤木 稔*	大分大学医学部 脳神経外科
星 詳子	浜松医科大学 光先端医学研究教育センター
前田 剛	日本大学医学部 脳神経外科・麻酔科
松本美志也*	山口大学医学部 麻酔・蘇生・疼痛管理学
宮城 知也	一ノ宮脳神経外科病院 脳神経外科
三宅 啓介	香川大学医学部 脳神経外科
三宅 康史	帝京大学医学部 救急医学講座
村垣 善浩	神戸大学大学院医学研究科 医療創成工学専攻
本山 靖*	大阪警察病院 脳神経外科
森健 太郎	総合東京病院 脳卒中センター
森岡 基浩*	久留米大学医学部 脳神経外科
守谷 俊	自治医科大学附属さいたま医療センター 救急救命センター
横堀 将司	日本医科大学 救急医学
吉野 篤緒*	日本大学医学部 脳神経外科

評議員

五十嵐崇浩	日本大学医学部 脳神経外科
石田 和慶	大原記念倉敷中央医療機構倉敷中央病院 麻酔科
板倉 毅*	関西医科大学 整形外科
稲川 博司	公立昭和病院 救命救急センター
大塩恒太郎	横浜市立脳卒中・神経脊椎センター
大島 秀規	日本大学医学部 脳神経外科
垣花 泰之	鹿児島大学病院 集中治療部
門井 雄司	群馬大学医学部附属病院 中央手術部
河北 賢也	香川大学医学部 脳神経外科
倉田 二郎	東京慈恵会医科大学 麻酔科
小泉 博靖	山口県済生会山口総合病院 脳神経外科
後藤 哲哉	諏訪赤十字病院 脳神経外科
坂口 学	大阪急性期・総合医療センター 脳神経内科
坂田 清彦	久留米大学医学部 脳神経外科
佐藤 拓	あずま脳神経外科病院
高山 泰広	花と森の東京病院 脳神経外科・救急科
田中 聡	医療法人社団博豊会東京脊椎病院 脳神経外科
富田 裕子	日本大学医学部 脳神経外科・麻酔科
戸村 哲	防衛医科大学校 防衛医学研究センター 外傷研究部門
中村 丈洋	川崎医科大学 生理学2教室
林 浩伸	奈良県立医科大学 麻酔科
廣瀬 倫也	日本大学医学部 麻酔科
前川 謙悟	熊本中央病院 麻酔科
松岡 龍太	大阪警察病院 脳神経外科
村田 佳宏	明理会中央総合病院 脳神経外科
山内 浩	滋賀県立総合病院研究所 画像研究部門
山田 恵	京都府立医科大学 放射線診断治療科
吉谷 健司	国立循環器病研究センター 麻酔科
渡辺 充	日本大学医学部 脳神経外科

名誉会員

飯田 宏樹	岐阜大学医学部
伊藤 洋	東京医科大学
小川 武希	東京慈恵会医科大学
片山 容一	日本大学医学部
加納 龍彦	久留米大学医学部
畔 政和	国立循環器病センター
斎藤 勇	杏林大学医学部
齋藤 清	福島県立医科大学
酒谷 薫*	東京大学大学院
佐々木達也*	東北医科薬科大学
塩貝 敏之*	奈良リハビリテーション病院
重森 稔	久留米大学医学部
鈴木 倫保*	山口大学医学部
関野 宏明(故)	聖マリアンナ医科大学
田中雄一郎*	聖マリアンナ医科大学
田宮 隆*	香川大学医学部
坪川 孝志(故)	日本大学医学部
寺本 明	日本医科大学
長尾 省吾	香川大学医学部
橋本 卓雄	聖マリアンナ医科大学
福田 悟	福井医科大学
古家 仁	奈良県立医科大学
本郷 一博	信州大学医学部
横田 裕行*	日本医科大学

功勞會員

阿部	俊昭	東京慈惠会医科大学
有賀	徹	昭和大学医学部
牛島	一男	久留米大学医学部
大瀧	雅文	帯広厚生病院
長田	乾	横浜総合病院
加藤	実	日本大学医学部
嘉山	孝正	山形大学医学部
児玉	南海雄	福島県立医科大学
坂本	哲也	公立昭和病院
清水	義勝	東邦大学医学部
神野	哲夫(故)	藤田保健衛生大学
高倉	公朋(故)	東京女子医科大学
田村	晃	帝京大学医学部
中瀬	裕之	奈良県立医科大学
西川	俊昭	秋田大学医学部
畑澤	順	大阪大学医学部
前川	剛志	山口大学医学部
三木	保(故)	東京医科大学
寶金	清博	北海道大学医学部
渡辺	英寿	厚生労働省労働保険審査会

第 1 条 (名称)

本会は「日本脳神経モニタリング学会」(英語名 Japan Neuromonitoring Society)と称する。

第 2 条 (事務局)

本会の事務局を日本大学医学部 脳神経外科(〒173-8610 東京都板橋区大谷口上町 30-1)に置く。

第 3 条 (目的)

本会は、脳神経モニタリングに関する研究を促進し、知識の交流を深めることを目的とする。第 4 条 (事業)

本会は前条の目的を達成するために次の事業を行う。

1. 年 1 回の学術集会
2. プロシーディングの発行
3. その他本会の目的達成のための必要な事業

第 5 条 (会員)

会員は脳神経モニタリングの研究に従事し、本会の目的に協力する者。入会を希望する者は、所定の用紙に記入し事務局に申し込む事とする。

第 6 条 (賛助会員)

本会の目的に賛同して協力する者を賛助会員とすることができる。賛助会員を希望する者は別に定める書式に従い申し込まなければならない。賛助会員は理事会、評議員会において決定する。

第 7 条 (名誉会員)

65 歳以上の本会会員の中で目的達成に特に功績のあった会員で会長、および副会長経験者は、理事、評議員の推薦を経て理事会、評議員会の決議により名誉会員とすることができる。名誉会員は学会参加費を要しない。

第 8 条 (功労会員)

65 歳以上の本会会員の中で目的達成に特に功績のあった会員は理事、評議員の推薦を経て理事会、評議員会の決議により功労会員とすることができる。功労会員は学会参加費を要しない。

第 9 条 (退会)

退会しようとする者は、その旨をその年度末までに本会事務局に通知しなければならない。

第 10 条 (資格喪失、除名)

会員としての義務を履行しない場合には退会とみなす。本会の主旨に反し、本会の体面を傷つけたものは除名とする。

第 11 条 (役員)

本会に次の役員を置く。会長 1 名、理事、評議員

第 12 条 (選出方法)

会長は理事が推薦し、理事会、評議員会の承認を得て決定する。理事は原則として評議員が推薦し理事会、評議員会の承認を得て決定する。評議員は理事、評議員、会員が推薦し理事会、評議員会の承認を得て決定する。

第 13 条 (任期)

役員は任期は次の通りとする。

会長 1 年 理事 2 年、評議員 2 年但し再任を妨げない。

第 14 条 (会長の任務)

会長は学術集会を主催し、理事会、評議員会を開催する。

第 15 条 (理事の任務)

理事は理事会を組織し、会務を執行する。

第 16 条 (評議員の任務)

評議員は評議員会を組織し、会長及び理事の諮問に応じ重要事項を審議する。第 17 条 (会議)

理事会、評議員会は年 1 回開催する。

第 18 条 (会則変更)

本会の会則の変更は理事会、評議員会の議決による。

第 19 条 (その他)

本会の会則に規定されていない事項については民法の規定に従う。

第 20 条 (施行年月日)

本会則は平成 22 年 4 月 1 日から実施する。

第 21 条 (経過措置)

発足時の役員は設立準備委員会の推薦により決定する。平成 21 年度・旧日本脳代謝モニタリング研究会会員は特に申し出のない限り会員とする

以上

補足：会員年会費について

「日本脳神経モニタリング学会」の会員は年会費納入なく会員になる。また、会の運営は学術集会の 参加費収入をもとに、必要に応じ、それを賄うものである。